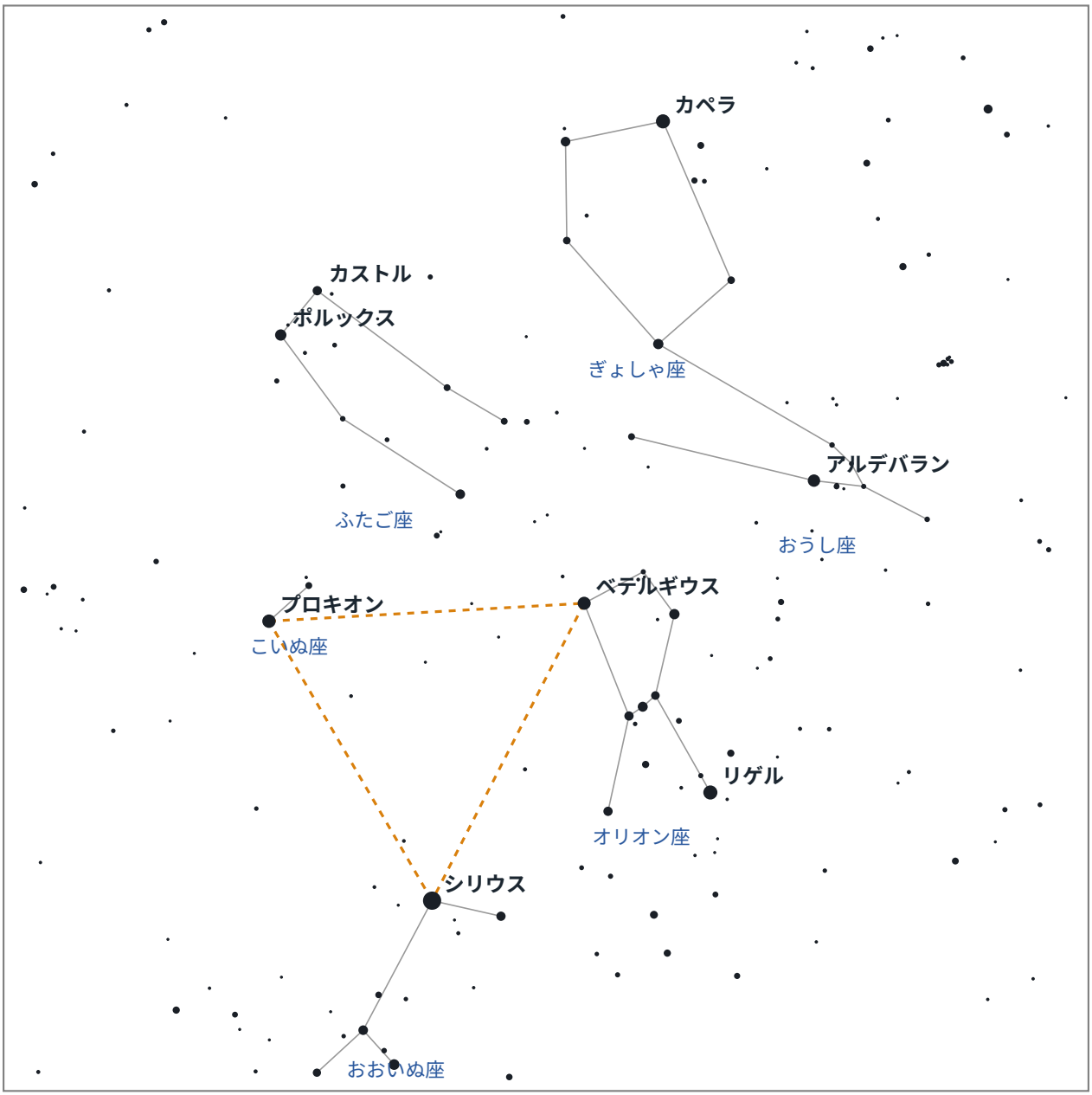
冬の星座（南の空）

1月下旬の午後9時ごろ、東京で南の空を見たときの星座です。点線は冬の大三角。



星の位置：Yale Bright Star Catalogue（NASA）。1月下旬の午後9時ごろ（東京）。

・オリオン座、おおいぬ座、こいぬ座、ふたご座、おうし座、ぎょしゃ座が見られる。1等星が多く、明るい星が集まる季節。

・星の色にはちがいがある：ベテルギウスやアルデバランは赤っぽく、リゲルやシリウスは白〜青白く見える。

・時間がたつと、星座のならび方は変わらず、位置が東から西へ動いていく。